

**製品名: アネキシン-4/ANXA4 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87288**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:36 kDa; Observed MW:36 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Annexin-4/ANXA4
別名	ANX4; P32.5; PIG28; PP4-X; ZAP36; PAP-II; HEL-S-274
遺伝子 ID	307
SwissProt ID	P09525
免疫原	ヒトアネキシン 4/ANXA4 の合成ペプチド

**背景**

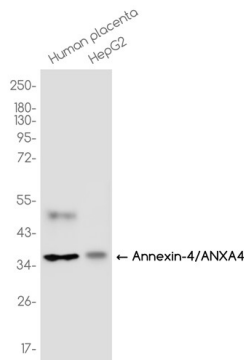
アネキシン IV (ANX4) は、カルシウム依存性リン脂質結合タンパク質であるアネキシンファミリーに属します。その機能は未だ明確

に解明されていませんが、アネキシンファミリーのいくつかのメンバーは、エキソサイトーシスおよびエンドサイトーシス経路における膜関連イベントに関与していることが示唆されています。ANX4は、同ファミリーの他のメンバーと45~59%の相同性を持ち、類似のサイズとエクソン・イントロン構造を有しています。ヒト胎盤から単離されたANX4は、ATPと相互作用する可能性のあるタンパク質をコードしており、*in vitro*で抗凝固活性を示し、ホスホリパーゼA2活性も阻害します。ANX4はほぼ上皮細胞でのみ発現します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq提供、2016年3月]

## 研究分野

-

## 画像データ



Annexin-4/ANXA4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HepG2 細胞およびヒト胎盤からの抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。